



七中だより

第11号

令和5年3月15日(水)

校長 勝野 能光

志を抱く

～卒業・進級によせて～

校長 勝野 能光

「人間らしく生きる」という言葉があります。もともとみんな人間であるのに「人間らしく・・・」というのは、考えてみればおかしな話です。これは、本来人間が生まれつき備わっているはずの性質、あるいは人間としてのあるべき姿を見失っているときに使われる言葉であると思います。それでは、人間としてのあるべき姿とはどのようなものかということ、いろいろあってうまく表すことは難しいのですが、人間の特質、すなわち他の動物との決定的に違うことの一つに、「志（こころざし）を抱いて努力する」ということがあると思います。人類の歴史の中で、先人たちが志を抱き、様々な分野で努力してきたことの積み重ねによって築かれた文明社会の中で、私たちは生活しているのではないのでしょうか。そしてすべての人が志を抱いて一生懸命に生きることで、人間社会は豊かな心と豊かな生活を維持し、向上できるのだと思います。

「子供を笑顔にするプロジェクト」（3日）でご来校された内村航平さんのお話を伺い、私は、改めて「志を抱くことの大切さ」を考えさせられました。

高校生、大学生が勉強しなくなったという調査報告があります。また、高校生や大学生が卒業してから就職しようとせず、いわゆるフリーターを望むものが増えているのだそうです。中には、自分の希望する職種に求人がないという人もいますが、多くは楽な仕事、給料が良い仕事を求め、それが無いからフリーターとなる、という人も多いそうです。新型コロナウイルス感染症の影響もあるとは思いますが、勤労や勉強の意欲がないというのは、将来の社会にとって重大な問題です。

志を抱いて、日々の生活を送る人は、自分自身を律することができます。また、周囲の人に優しく接することができます。志は、それをもつ人の心に働きかけ、人間性を高めることができます。ですから、人は、その人の年齢に応じて志を換えることはあっても、死ぬまで志を捨てるべきではないのだと私は考えます。

志を抱かない人たち、そして志を捨ててしまった人たちの創る社会は、見せかけの社会であり、中味のない社会であり、明日に希望の無い社会です。志を抱く人たちは、互いに認め合い、互いに高め合うことのできる明日を拓く社会を目指すことができます。

第七中学校のみなさん。この卒業・進級という大きな人生の節目は、みなさんの志を再確認し確かめ合う時期でもあります。自身の志を尊重し、それらの実現に向けて、これからの生活をどのように過ごすべきなのか考えてみてください。その志が強いものならば、答えは、すぐに見つかるでしょう。すぐに見つからなくても、志があれば、必ず見つかります。

志を抱く人は爽やかです。志を抱く人は誠実です。これからの未来は、志を抱くみなさんが創っていくのです。みなさんの、これからの飛躍を心から望んでいます。

ユニセフ募金活動

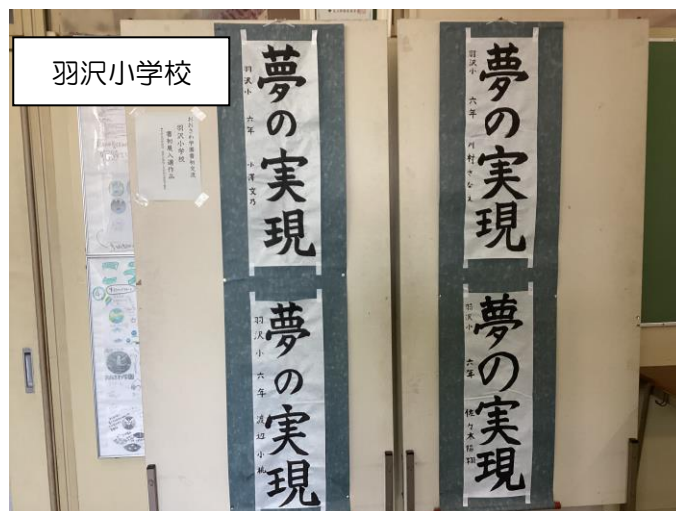
2月14日(火)
～16日(木) 生徒会本部役員を中心

に、ユニセフ募金活動を行いました。5歳を迎える前に亡くなる子供の数は、全世界で530万人に上ります。たくさんの子供たちが十分な教育を受けられず、飢えや病気で苦しんでいます。この活動で集められた収益金により、世界の子供たちが幸福に暮らせることを願っています。



おおさわ学園書初交流

2月20日(月)～3月10日(金)にわたり、おおさわ学園書初交流を行いました。第七中学校、大沢台小学校、羽沢小学校の三鷹市立小・中学校書初展に入選した作品を移動展示しました。どれも負けず劣らず、素晴らしい作品ぞろいでした。



金メダリスト内村 航平氏来たる



3月3日(金)「子供を笑顔にするプロジェクト」が開かれ、講師として体操競技オリンピック4大会金メダリストの内村 航平氏が来校しました。講演では「目標達成に大切なこと…①目標を立てる!②考えながら、続けること!」等、とても貴重な話をいただきました。



実技では、逆立ち歩行や倒立前転、バック宙の演技を披露していただきました。特に、バック宙にひねりを加えた後方一回転ひねりの演技には、会場全体から驚きと称賛の声が上がりました。笑顔と感動に包まれながら、まさに夢のような時間を過ごすことができました。

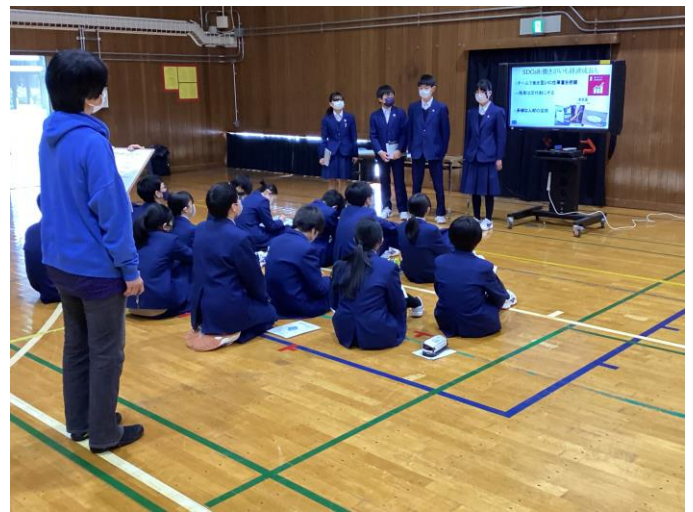
薬物乱用防止講習会

3月6日（月）3年生は薬物乱用防止講習会を行いました。最近10代をはじめとする若者たちの違法薬物の使用が増加傾向にあり、社会問題となっています。違法薬物は一度でも手を出すと、人生の破滅に至ります。講師には三鷹警察署少年係ならびに同スクールサポーターの方々をお招きして、薬物の怖さや誘惑に負けない強い心をもつこと等について、話していただきました。



我が社はこうしてSDGsを実現する

3月8日（水）、2年生はアントレプレナーシップ教育の一環として、「企業によるSDGsの実現に向けた取組」をテーマに、プレゼンテーションの発表を行いました。SDGsの実現に我が社は、こんな工夫をするので資金を集めたい、という筋立てでした。発表には学習用タブレット端末等のICT機器を活用しました。評価者としてCS委員の方々にもご参加いただきました。



三鷹市長に提言します

3月9日（木）3年生は、「SDGsを踏まえた街づくり」をテーマにプレゼンテーションの発表を行いました。SDGsの街づくりに向けて、三鷹市長に提言する、という設定でした。CS委員の方々には評価者として講評をいただきました。保護者の皆様も参観していただきました。生徒たちのアイデアが実現するのが待ち遠しく感じられました。



◇SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。

自転車に乗るときはヘルメットを着用してください

道路交通法の改正により、令和5年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されます。重大事故の防止のために、ご家庭でも、自転車乗車時のお子様のヘルメットの着用にご協力をお願いします。

◆道路交通法 第63条の11

第1項 自転車の運転者は、乗車用ヘルメットをかぶるよう努めなければならない。

第2項 自転車の運転者は、他人を当該自転車に乗車させるときは、当該他人に乗車用ヘルメットをかぶらせるよう努めなければならない。

第3項 児童又は幼児を保護する責任のある者は、児童又は幼児が自転車を運転するとき、当該児童又は幼児に乗車用ヘルメットをかぶらせるよう努めなければならない。

◇警視庁ホームページ「自転車利用時のヘルメット着用について」より抜粋



《4月の主な行事予定》

- 6日(木) 着任式 始業式
- 7日(金) 第40回入学式
- 10日(月) 個人写真撮影
- 11日(火) 全校集会 身体計測 安全指導
- 12日(水) 生徒会入会式
- 14日(金) 保護者会
- 17日(月) 避難訓練 歯科検診(1年)
①カット
- 18日(火) 全国学力・学習状況調査(3年)
専門委員会 尿検査 ⑥カット
- 19日(水) ⑤カット
- 20日(木) 内科検診
- 21日(金) 中央委員会
- 24日(月) 生徒朝会 認証式
- 25日(火) 歯科検診(2年)
- 26日(水) SOSの出し方講習会(1年)
耳鼻科検診 ④カット
- 27日(木) セーフティ教室
- 28日(金) 離任式 ⑥カット



*新型コロナウイルスの感染状況によって
変更になるかもしれません。

春季休業中の相談窓口について

新型コロナウイルス感染者数は減少傾向にありますが、まだまだ予断を許さない状況です。

新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き、通常とは異なる状況で、春季休業を過ごすにあたり、様々な不安やストレスを抱える生徒や、保護者の経済状況の変化等により、家庭における状況が悪化する生徒が増えていくことが懸念されます。

また、長期休業日明け前後に、新たな学期を迎える不安から、登校の意欲を失ったり、不適応症状を訴えたりする中高生が、増加する傾向があります。

そこで、不安や悩みを抱えたときに、春季休業中等の相談窓口として、活用できるよう、生徒全員に「不安や悩みがあるときは…一人で悩まず、相談しよう」を配布しております。

春季休業中は休祭日を除き、学校には日直等の教職員が出勤していますので、相談がありましたら、ご連絡いただくとともに、上記資料の相談機関にもご相談すると、より一層「安全・安心な春季休業中の生活」につながると思います。

新型コロナウイルス感染症についてのお願い

春季休業中、ご家庭において、お子様やご家族が感染者または濃厚接触者になった場合は学校へご連絡ください。

電話 0422 (31) 1118



☞左記の二次元コードから本校のホームページをご覧になれます。



<https://www.mitaka-schools.jp/nanachu-jhs/index.html>